



# 必ずお読み下さい



## ⚠ 運送方法／受入れ

- ・特に注文した品物と相違ないか、電圧・孔径等の仕様を確認して下さい。
- ・運送中に発生したと思われる打痕、リード線の損傷等については運送業者に必ず報告して下さい。又、動作の良・不良の判定が不可能、あるいは危険な場合、同部品は絶対に使用せず弊社まで連絡して下さい。
- ・本製品は精密機器としての取り扱い、保管を推奨します。

## ⚠ 使用環境

- ・本製品使用の際、カタログに示された環境条件、特に湿気、温度、結露、粉塵等に充分注意し、水分、油分の付着のない様、又、回転部分や通電部分が存在する為、保護カバーを必ず設け、必要に応じて冷却ファンの設置も考慮して下さい。
- ・錆の発生が考えられる場合、防錆パーツも用意しております。弊社まで御確認下さい。
- ・爆発性、強燃性の雰囲気での使用は絶対におやめ下さい。電気回路、回転部より火花が発生することもあります。

## ⚠ 選定

- ・カタログに記載されている選定計算に基づき、孔径、軸径、キー長等の強度も含め、正しい選定を行なって下さい。
- ・選定計算中、特に安全係数は、特別な条件下に於いて、十分な配慮が必要となります。
- ・機械全体のレイアウト、負荷等の諸条件を正確に把握することが選定の基本となります。
- ・機構全体の安全性確保の為、必ず2重・3重の保護機構を設けて下さい。

## ⚠ 電源

- ・特に別途指示なき場合、±10%以内を目安とした電圧の供給を行なって下さい。
- ・電圧が定格より大きくはずれずれる場合、発熱、焼損、誤作動、異常摩耗、破損の危険があります。
- ・結線する際、リード線は末端処理を施し、端子にはカバーを設けて下さい。
- ・アースは必ず設けて下さい。
- ・結線はカタログ指示、又は表示どおりに行なって下さい。又、結線後必ず通電・作動試験を行なって下さい。
- ・リード線の取り扱いには充分注意を払い破損、傷等が発見された場合、直ちに使用を中止して下さい。
- ・リード線は回転部分に接触せぬ様、処理される様お願いします。

## ⚠ 組立

- ・軸と孔の挿入等の組立には、ハンマー等で強くたたかずに圧入等の方法をとって下さい。
- ・キー材、ネジ等の不足、欠落に注意し、特にネジ類は締め込み不良のない様に留意して下さい。又、使用しない軸上のキー材は取り外して下さい。
- ・組立ての際、アーマチュア、ローター等を素手で触らないで下さい。サビ等によるトルク不足、作動不良の原因となります。
- ・手動開放装置ボルトは、非常時のみの使用とし、通常は取り外した状態にしておいて下さい。又、手動開放装置をひもやボルトで固定した状態では、ワークの落下等、おもわぬ事故の原因となります。

- ・取付けボルトは、長さ等の間違いのない様留意し、組立てには十分なトルクで締め、運転中に緩むことのない様に配慮して下さい。
- ・組立てには、正しい工具を用い、ボルトの欠損や締め込み不良等に注意して下さい。
- ・各構成部品には、鋭利な部位が存在します。又、使用中摩耗により鋭利になる部分もあり、組立てやメンテナンスの際、取り扱いに充分注意して下さい。
- ・重量物の運搬・取り扱いは安全靴等、正しい服装で行なって下さい。
- ・組立て後は必ず摺り合せ、試運転を行ない、機構の正常作動を確認して下さい。

### メンテナンス・点検

☆定期点検は必ず行なって下さい。

- ・摩擦面のエアギャップは必ず定期的に点検し、必要に応じて調整を行なって下さい。エアギャップの調整不良は滑り、タイミングずれ、制動/開放の不具合を起します。
- ・メンテナンス・点検の際は、機械全体の電源を切り、制御部本体に「点検中」等の目印を設置する等の処置をほどこして下さい。
- ・連続通電中、又は直後は高温となっている部位があります。自然冷却を行ってから点検作業を開始して下さい。又、回転部分は機構の慣性により、電源を切っても回転を続ける場合があるので、完全に停止するまでお待ち下さい。
- ・コンビボックス等、密閉構造の品物は、内部に摩耗粉の残存が考えられます。メンテナンス・点検を開始する前に、掃除機等を使用し、摩耗粉を吸引して下さい。
- ・コンビボックスの盲栓は、運転中絶対にはずさないで下さい。中に回転部分があり、巻き込まれる危険があります。
- ・本製品を使用する機構は、始業前点検の実施を行なう様、指示して下さい。又、点検時に異常音、タイミングずれ、トルクの不足等が存在する場合には、直ちに原因の究明を行ない、弊社まで御連絡下さい。

### その他

- ・減速機・モーター等は、別途メーカーの発行する取り扱い説明書等の指示に従って下さい。
- ・弊社工場出荷後の改造等は一切行なわないで下さい。
- ・その他、不明の点は弊社技術まで御相談下さい。



# ケーイービー・ジャパン株式会社

技術相談：〒108-0074 東京都港区高輪2-15-16  
TEL 03-3445-8515  
FAX 03-3445-8215